

スミスネズミ

学名	Eothenomys smithii (Thomas)		
目名	齧歯目		
目名学名	RODENTIA		
科名	ネズミ科		
科名学名	Muridae		
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：掲載なし	水産庁：



[選定理由]

生息確認例が少なく、地域も限定されている。生息地の減少が懸念される。

県内分布	湯布院町,九重町,久住町,野津原町
分布域	本州(新潟,福島以南),四国,九州(長崎・佐賀・福岡・大分・熊本・宮崎・鹿児島),隠岐島後
世界的分布	
生息環境	山塊につながった低地から高山帯の森林に生息。植林地内にはあまり生息しない。湿潤な環境を好み,植物の緑葉部,種実のデンプンを採食する。
現状	生息確認地が偏在しており,しかも,確認例があまり多くない状況である。個体群として安定しているのは由布岳山麓,標高700~900m付近。この生息地については,将来共に人為干渉は予想されないが,個体群保全のため選定した。
備考	日本固有種。日本哺乳類学会;希少